

| (数 学) 科 (数 学 II) 学 習 指 導 案 | | | | | |
|--------------------------------|---|--|--|--|-------|
| 日 時 | 平成 19 年 5 月 25 日 (金) 第 2 限 | 指 導 者 | (省 略) | | |
| 学 級 | 普通 科 2 年 2 組 | 教 室 | 215 教 室 | | |
| 単 元 | 第 3 章 図 形 と 方 程 式 | 教 科 書 | 数 学 II (数 研 出 版) | | |
| 単 元 目 標 | 図形を、適当な座標平面上におくことによって、その図形上の点の座標が満足する関係式(方程式または不等式)で表し、図形の性質を方程式・不等式の性質として理解させるようにする。 | 指 導 計 画 | 第 1 節 点と直線 第 2 節 円 第 3 節 軌跡と領域 1 軌跡と方程式 ...本時はその 2 時間目 2 不等式の表す領域 | | |
| 本 時 の 指 導 過 程 | 主 題 | 軌跡の方程式 | 課 題 | ・練習 29, 30 (軌跡を求める問題) ・応用例題 6 の予習 | |
| | 目 標 | 軌跡の概念を明確にし、座標を利用して軌跡を求められるようにする。 | | | |
| | | 学 習 内 容 | 時 間 | 指 導 上 の 留 意 点 ・ 評 価 の 観 点 | 資 料 等 |
| | 導 入 | 1 課題の解答をする。 2 本時の学習内容の確認をする。 | 10 分 | ・課題の解答 意欲・態度・知識・理解 既習事項が理解できているか。 | |
| | 展 開 | 1 応用例題 6 (線分の midpoint の軌跡が円になる問題) について (1) 教具を使って、応用例題 6 の軌跡を作図する。 | 5 分 | ・どのような教具を使えば問題の軌跡ができるか考えさせる。 ・教具を利用して、軌跡を予想し、また軌跡が視覚的にとらえられるようにする。 関心・意欲・知識・理解 軌跡の概念が理解できているか | 教具 |
| | | (2) 応用例題 6 の軌跡を求める。 | 15 分 | | |
| | | (3) 軌跡を求める手順をまとめる。 | 5 分 | ・座標を用いることにより、その軌跡が方程式によって機械的に求められることの簡単さと良さを認識させる。 知識・理解・処理 軌跡を求める手順が理解できたか | |
| 整 理 | 2 練習 31 (線分の内分点の軌跡が直線になる問題) を解かせ、解説をする。 1 本時のまとめ 2 次時の予告 | 10 分 5 分 | ・生徒の定着度を確認する。 ・本時の学習内容の確認 ・課題の指示と次時の予告をする。 | | |
| 次時の課題 | 副教材 4STEP 179(2)(4), 181, 183, 185, 186 (軌跡を求める問題) | | | | |
| 備 考 | 生徒数 38 名 (男子 28 名, 女子 10 名) | | | | |